



## 年末手当に関する若手の声④

### これだけは主張したい

- ・ 昨年はコロナ禍による物価上昇や本来業務に加えてより仕事が増えたにも関わらず、プラス 5 万の追加もなかった。
- ・ もし 5 万が出来ないのであれば、有給日数を増やすなど社員への感謝は言葉だけでなく形として示してほしい。
- ・ 先日第 2 四半期決算が発表され、副長より結果について Teams へ投稿があったが「ご一読下さい」と言うだけで黒字となったことへのお礼が一切述べられていないことに怒りを感じた。
- ・ 鉄道が好きで入社した人も多くいる中で自分のキャリアプランにそぐわない異動や希望もしていない異動でやる気も起きない。単なる会社のコマではない。モチベーションが下がっている中で鉄道輸送を担っても安全レベルは当然上がらず、結果として多くの事象が発生している。ゆとりある生活をしたくないで超勤に走るのではなく、手当や普段の賃金だけでゆとりある生活をしたい。
- ・ 希望しない転勤により社員のモチベーションが下がっているのは、会社のマネジメント不足である。社員を異動させるなら、今の職場の現実を知るために管理者が兼務や融合を担わないと、人事を任せられない。
- ・ 定年まであと 30 年。安心して働ける会社にしてほしい。
- ・ 公共インフラは社会のためという大前提があるので非常に厳しいことは理解する。しかし働く側のモチベーションがあってこそである。そのためにも満額回答を強く求める。
- ・ コロナ禍においても公共インフラとしての使命を果たしてきたのは、経営者ではなく現場第一線の私たち社員の努力の結果だ。
- ・ 会社は社員一人ひとりと真摯に向き合い、モチベーションの下がる希望していない異動などはすぐにやめるべき。
- ・ 働きがいや社員・家族の幸福と謳っているが、今、会社がやっていることは定額・低賃金で社員を使い倒す働きがい搾取、希望してもいない異動による社員のキャリアプランの否定、それによるモチベーションの低下やライフプランの破綻、離職が現実にも多数起きている。今の状態では、社員に精神的にも肉体的にも金銭的にも全く余裕がなく、いつか綻びが大きくなって取り返しのつかないことになりかねない！すべての改善を求む！

年末手当満額回答をかちとるために

J R 東労組に結集しよう！